



平成 30 年 9 月 14 日

各 位

神奈川県横浜市港北区綱島東五丁目 8 番 8 号  
株 式 会 社 山 王  
代 表 取 締 役 社 長 鈴 木 啓 治  
(コード番号：3441)

問 い 合 せ 先 取 締 役 管 理 本 部 長 浜 口 和 雄  
電 話 番 号 0 4 5 ( 5 4 2 ) 8 2 4 1

### 平成 30 年 7 月期連結業績予想数値と実績値との差異、個別前期実績値と当期実績値との差異に関するお知らせ

平成 30 年 6 月 13 日に公表した、平成 30 年 7 月期（平成 29 年 8 月 1 日～平成 30 年 7 月 31 日）における通期の連結業績予想数値と本日公表の連結実績数値との差異、個別前期実績値と当期実績値との差異の発生につきまして、下記の通りお知らせいたします。

#### 記

##### 1. 通期連結業績予想との差異について

平成 30 年 7 月期通期連結業績予想数値と実績値との差異（平成 29 年 8 月 1 日～平成 30 年 7 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	8,300	90	55	25	5.42
当期実績値(B)	8,380	129	85	44	9.53
増減額(B-A)	80	39	30	19	
増減率(%)	1.0	43.3	54.5	76.0	
(ご参考)前期実績 (平成 29 年 7 月期)	7,317	8	23	68	14.74

#### 差異の理由

受注環境は、車載・産業機器向け市場を中心に、前回業績予想時から堅調に推移しており、生産性向上に取り組み、積極的な営業活動を実施したことにより、売上高・各段階利益ともに、前回業績予想数値を上回りました。

## 2. 通期個別業績実績値と前期実績値との差異について

平成 30 年 7 月期通期個別業績実績数値と前期実績値との差異（平成 29 年 8 月 1 日～平成 30 年 7 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前期実績値(A)	4,865	△115	△9	△456	△98.83
当期実績値(B)	5,630	△54	△8	△31	△6.90
増減額(B-A)	765	61	1	425	
増減率(%)	15.7	—	—	—	

### 差異の理由

当事業年度は、自動車部品の電子化や工場の IoT 化により、車載・産業機器向け市場での部品需要が拡大しており、通信・民生品向け市場でも高速伝送対応の新製品需要が生まれる等、総じて好調な受注環境にあり、旺盛な部品需要に対応するため、積極的な営業活動を展開し、生産性向上に努めてきたことで、売上高・営業利益は前期実績を上回りました。

また、当期純利益は、前期に関係会社株式評価損を計上していたことから、差異が生じました。

以上